

介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修カリキュラム表

喀痰吸引及び経管栄養のすべて：省令別表第1号及び第2号研修（不特定多数の者対象）

1. 基本研修（講義）

日程		科 目 名		備考
第1日目 10月7日 (火)	9:00～9:10	オリエンテーション		オンライン
	9:10～10:40	1.人間と社会 1)介護職員と医療的ケア 2)介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度	(0.5時間) (1.0時間)	
	10:40～12:40	2.保健医療制度とチーム医療 1)保健医療に関する制度 2)医療行為に関する法律 3)チーム医療と介護職の連携	(1.0時間) (0.5時間) (0.5時間)	
	12:40～13:40	休憩		
	13:40～15:40	3.安全な療養生活 ① 1)痰の吸引や経管栄養の安全な実施	(2.0時間)	
	15:40～17:10	4.清潔保持と感染予防 1)感染予防 2)職員の感染予防 3)療養環境の清潔・消毒法	(0.5時間) (0.5時間) (0.5時間)	
第2日目 10月14日 (火)	9:00～10:00	4)滅菌と消毒	(1.0時間)	
	10:00～12:30	5.健康状態の把握 1)身体・精神の健康 2)健康状態を知る項目（バイタルサイン等） 3)急変状態について	(1.0時間) (1.0時間) (0.5時間)	
	12:30～13:30	休憩		
	13:30～16:00	6.高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論 1)呼吸のしくみとはたらき 2)いつもと違う呼吸状態	(1.5時間) (1.0時間)	
第3日目 10月22日 (水)	9:00～12:00	3)喀痰吸引とは 5)子どもの吸引について 8)喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	(1.0時間) (1.0時間) (1.0時間)	研修会場
	12:00～13:00	休憩		
	13:00～16:30	4)人工呼吸器と吸引 6)吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 7)呼吸器系の感染予防（吸引と関連して）	(2.0時間) (0.5時間) (1.0時間)	
第4日目 10月28日 (火)	9:00～13:30	8.高齢者及び障害児・者の経管栄養概論 1)消化器のしくみとはたらき 2)消化・吸収とよくある消化器の症状 3)経管栄養法とは 4)注入する内容に関する知識	(1.5時間) (1.0時間) (1.0時間) (1.0時間)	
	13:30～14:30	休憩		
	14:30～17:30	5)経管栄養実施上の留意点 6)子どもの経管栄養について 7)経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	(1.0時間) (1.0時間) (1.0時間)	
第5日目 10月31日 (金)	9:00～12:00	8)経管栄養に関係する感染と予防 9)経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認 6-9)8-10)急変・事故発生時の対応と事前対策	(1.0時間) (1.0時間) (1.0時間)	
	12:00～13:00	休憩		
	13:00～15:00	6-9)8-10)急変・事故発生時の対応と事前対策	(2.0時間)	
第6日目 11月4日 (火)	9:00～12:00	7.高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説 1)喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 2)吸引の技術と留意点	(1.0時間) (2.0時間)	
	12:00～13:00	休憩		研修会場
	13:00～18:00	2)吸引の技術と留意点 3)喀痰吸引に伴うケア 4)報告及び記録	(3.0時間) (1.0時間) (1.0時間)	
第7日目 11月13日 (木)	9:00～12:00	9.高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説 1)経管栄養で用いる器具・器材のその仕組み、清潔の保持 2)経管栄養の技術と留意点	(1.0時間) (2.0時間)	
	12:00～13:00	休憩		
	13:00～18:00	2)経管栄養の技術と留意点 3)経管栄養に必要なケア 4)報告及び記録	(3.0時間) (1.0時間) (1.0時間)	
第8日目 11月18日 (火)	10:15～10:20	筆記試験に関する説明		
	10:20～11:50	筆記試験	(1.5時間)	
	13:00～15:00	3.安全な療養生活 ② 救急蘇生法	(2.0時間)	
	15:00～15:10	オリエンテーション		

2. 基本研修（シミュレーターによる演習）

日程	科 目 名	実地回数	
第9日目 ① 9:00 11月22日 (土) ～ 18:00	たん吸引（口腔内・鼻腔内） たん吸引（気管カニューレ内部） 経管栄養（胃ろう又は腸ろう）・経鼻	各5回	研修会場
第9日目 ② 9:00 11月23日 (日) ～ 18:00	たん吸引（口腔内・鼻腔内） たん吸引（気管カニューレ内部） 経管栄養（胃ろう又は腸ろう）・経鼻	各5回	

※ 演習は受講人数により日程を変更する場合があります。